

科目名称	看護研究Ⅰ（看護研究概論）	学年学期	単位数	時間数
		第1学年 後期	1	15
担当教員	二宮 寿美	授業に関わる 実務経験	☒ 有（ 看護師 ） ☐ 無	

【1】授業概要

看護研究は、看護実践を科学的・論理的に考えるための役割を持ち、研究の成果が実践の改善に貢献する。看護研究を通し科学的思考や研究態度を養い、看護実践の場を系統的に探究する能力を身につける。

【2】学習目標

1. 看護研究の意義と方法を理解できる
2. 問題意識を持って看護の事象に関わり、科学的・論理的に考えることができる
3. 看護実践における文献の活用方法が理解できる
4. 看護研究における倫理的配慮が理解できる

【3】第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- ☐ 1. 生活者としての人間の理解
- ☒ 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- ☒ 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- ☐ 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- ☐ 5. 多職種との連携・協働
- ☐ 6. 地域医療の理解と生活の支援
- ☒ 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	看護研究とは(1) 看護研究の目的、必要性・意義について、科学研究の限界・困難性について	講義
2	看護研究とは(2) 看護実践と看護研究、看護理論の関係について、看護研究の定義について	講義
3	看護研究における科学的追究	講義
4	研究デザイン	講義
5	看護研究のプロセス	講義
6	看護研究と文献活用	講義
7	看護研究における倫理的配慮	講義
8	試験とまとめ	

【5】評価方法

試験（ペーパーテスト）;90％ 講義に対する参加状況;10％

【6】教科書

系統看護学講座 別巻「看護研究」医学書院 2021 年

【7】参考書

講義時にレジュメ、資料等を配布する

【8】受講生へのメッセージ

看護研究の基礎を学び、看護実践を科学的・論理的に考える力を身につけましょう。